

様式第八（第十条関係）

## 特定施設の構造等変更届出書

年 月 日

奈良市公営企業管理者 殿

申請者  
住所

電話番号

氏名又は名称及び法人にあ  
ってはその代表者の氏名

下水道法第12条の4（下水道法第25条の30第1項において準用する同法第12条の4）の規定により、特定施設の構造等の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地 (別図1)		※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類		※施設番号	
△特定施設の構造（特定施設の使用の方法、汚水の処理の方法、下水の量及び水質、用水及び排水の系統）	別紙のとおり	※審査結果	
		※備考	

備考

- 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 変更のある部分については、変更前及び変更後の内容を対照させてください。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

## 特定施設の構造

別紙1

施設名 (施設番号)		( )	( )
型式			
構造	材質		
	形状	別図3のとおり	別図3のとおり
	主要寸法	別図3のとおり	別図3のとおり
能力		/日/基	/日/基
設置数		基	基
主要機械又は 主要装置の配置		別図3のとおり	別図3のとおり
工事の着手予定日		年 月 日	年 月 日
完成予定日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定日		年 月 日	年 月 日
その他参考事項			

## 特定施設の使用の方法

別紙2

施設名 (施設番号)	( )	( )			
特定施設の 設置場所	別図3のとおり	別図3のとおり			
操業の系統	別図4のとおり	別図4のとおり			
使用時間間隔及び1日 当たりの使用時間	時から 時まで 時間/日	時から 時まで 時間/日			
使用に季節的変動がある 場合の概要					
作業工程において使用する 原材料(消耗資材を含む)の 種類、使用方法及び1日 あたりの使用量					
汚 水 等 の 汚 染 状 態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
汚水の量 (m <sup>3</sup> /日)	通常 m <sup>3</sup> /日	最大 m <sup>3</sup> /日	通常 m <sup>3</sup> /日	最大 m <sup>3</sup> /日	
その他参考事項					

## 汚水等の処理の方法

別紙 3

汚水の処理施設の種類									
汚水の処理施設の設置場所	別図 3 のとおり		別図 3 のとおり						
工事の着手予定日	年	月	日	年	月	日			
完成予定日	年	月	日	年	月	日			
使用開始予定日	年	月	日	年	月	日			
汚水の処理施設の型式、構造、主要寸法及び能力並びに汚水の処理の方式									
汚水の処理の系統	別図 5 のとおり		別図 5 のとおり						
汚水の集水及び処理施設までの導水の方法	別図 3 のとおり		別図 3 のとおり						
使用時間間隔及び 1 日当たりの使用時間	時から	時まで			時から	時まで			
	時間/日				時間/日				
使用に季節的変動がある場合の概要									
汚水の処理施設において中和、凝集、酸化その他の反応の用に供する消耗資材の 1 日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
		量 (m <sup>3</sup> /日)							

汚水の処理によって生ずる残さの種類及び1月間の種類別生成量並びにその処理方法の概要		
公共下水道へ排除する方法（排出口の位置、数等）		
その他汚水の処理の方法について参考となるべき事項		

備考 汚水の集水及び処理施設までの導水の方法の欄の記載については、別図によることとし、特定施設から汚水の処理施設にいたる導水路並びに工場内の排水経路を明らかにすること。

## 下水の量及び水質

別紙4-1

項目	排水口	取付ますNo.1		取付ますNo.1			
	排水量	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日
	単位						
温度	℃						
水素イオン濃度	(pH)						
生物化学的酸素要求量	mg/l						
浮遊物質	mg/l						
ノルマルヘキサン抽出物質	鉱油類	mg/l					
	動植物油脂類	mg/l					
窒素含有量	mg/l						
リン含有量	mg/l						
よう素消費量	mg/l						
カドミウム及びその化合物	mg/l						
シアン化合物	mg/l						
有機リン化合物	mg/l						
鉛及びその化合物	mg/l						
六価クロム	mg/l						
砒素及びその化合物	mg/l						
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l						
アルキル水銀化合物	mg/l						
PCB	mg/l						
トリクロロエチレン	mg/l						
テトラクロロエチレン	mg/l						
ジクロロメタン	mg/l						
四塩化炭素	mg/l						

## 下水の量及び水質

別紙4-2

項 目	排水口	取付ますNo.1		取付ますNo.1			
	排水量	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日
	単位						
1,2-ジクロロエタン	℃						
1,1-ジクロロエチレン	(pH)						
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l						
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l						
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l						
1,3-ジクロロプロペン	mg/l						
チウラム	mg/l						
シマジン	mg/l						
チオベンカルブ	mg/l						
ベンゼン	mg/l						
セレン及びその化合物	mg/l						
ほう素及びその化合物	mg/l						
ふっ素及びその化合物	mg/l						
1,4-ジオキサン	mg/l						
フェノール類	mg/l						
銅及びその化合物	mg/l						
亜鉛及びその化合物	mg/l						
鉄及びその化合物(溶解性)	mg/l						
マンガン及びその化合物(溶解性)	mg/l						
クロム及びその化合物	mg/l						
適 要							

別紙 5

工場・事業場の概要						年 月 日届出現在			
工場・事業場の設立年月日			年 月 日						
担 当 者 名				資本金	千円				
業 種 (産業分類)				従業員数	全従業員数 当事業場の従業員数				
主要製品									
水 源 別 取 水 量	上水道		排 水 の 種 類 及 び 量	排水口名			合計		
				作業排水	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日		
	井戸水					m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	
				冷却水	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日		
	その他					m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	
				その他 (生活排水等)	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日		
	合計					m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	
				合計	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日		
	<p>注 水源別及び排水の種類及び量の欄の記載については、上段には通常のを、下段には最大のを記載すること。</p>								



別図1

工場等の付近見取り図

別図2

用水及び排水の系統図

別図 3

工場内の建物等の配置図

特定施設汚水の処理施設、主要機械、主要装置の配置図

特定施設から汚水の処理施設に至る導水路図

工場廃水導水路図

別図4

特定施設を含む操業系統図

別図5

処 理 系 統 図